

## 学校評価結果の考察と改善のための取組【後期】

日置市立扇尾小学校

評価の低い項目について、考察と今後の改善策をまとめました。

	関連（目標）項目	考 察	改善への取組
かしく	<p>【短期経営目標評価】 すべての項目において、4.0（8割以上達成）をクリア。</p> <p>【具体的方策4.0未満】 ・個人ケアカルテの活用 ・学習の振り返り ・<u>読書目標冊数達成</u></p> <p style="text-align: center;"></p> <p>【子どもや保護者】 アンケート6項目のうち、4項目で評価が上昇。4項目で、3.5以上。<u>ただし、「読書」に関する評価が低い。</u></p>	<p>前期結果をもとにした改善への取組の結果、短期経営目標評価はすべての項目において8割以上の達成を見た。学校評価内容や重点指導事項の共通理解の徹底により、全職員が目標を明確にした指導を行うことができたことによるものと思われる。ただ、具体的方策としては、左記の3点の評価がやや低く、改善の余地がある。特に、読書指導については、様々な取組を行ってきたものの、一人一人に読書習慣がついているとは言い難い状況にある。児童の実態を見極め、国語科学習との関連を強めつつ、読書指導計画全体を見直す必要がある。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 個人ケアカルテの活用の工夫             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 共通ケアカルテ記入時間の確保</li> <li>・ 生徒指導事例研修会におけるケアカルテの活用</li> </ul> </li> <li>○ 学習の振り返りの徹底             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 評価（自己・相互）カードの活用</li> <li>・ 学習のまとめ後のノートへの個の振り返りの記入</li> </ul> </li> <li>○ 読書意欲喚起の工夫の継続             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 読書の日、読書旬間等</li> <li>・ 読書委員会による啓発</li> </ul> </li> <li>○ 家庭における読書時間の確保             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 読書デーの継続</li> <li>・ 保護者による読み聞かせ</li> </ul> </li> <li>○ 国語科教材との関連指導             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 関連図書（内容・作者）の充実と読書時間の確保</li> </ul> </li> </ul>
やさしく	<p>【短期経営目標評価】 4項目中3項目が4.0未満。 ・ 基本的な生活習慣 ・ 道徳的実践力 ・ 自他の作品評価</p> <p>【具体的方策4.0未満】 ・ 扇尾七訓・清掃指導 ・ 生徒指導事例研修 ・ 心のノート ・ 心の教育の日 ・ 緑化活動・校内掲示</p> <p style="text-align: center;"></p> <p>【子どもや保護者】 子ども・相手の気持ちを考えた言動、そうじ 保護者・あいさつ</p>	<p>ほとんどの項目で評価の上昇が見られ、改善傾向にある。しかし、保護者の指摘と評価結果にも表れているように、「学校外」でのあいさつが十分ではない。指導は徹底されていると思われるが、子どもの意識の中に、あいさつの必要性や重要性が十分に浸透していないものと思われる。また、子どもたちは、自分たちの友だちへ対する言動に満足していない。扇尾七訓の徹底を図ると共に、保護者とも連携を図りながら道徳的実践力を高める取組をさらに行っていく必要がある。さらに、清掃指導も十分とは言えない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 扇尾七訓の振り返り時間の設定や振り返りカードの活用             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 金曜日の帰りの会</li> <li>・ 生活ノート</li> </ul> </li> <li>○ 友だちを認め合う活動の設定             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業における認め合い</li> <li>・ 友だちのよさを発表し、賞賛し合う時間</li> </ul> </li> <li>○ 道徳の時間の充実             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 心のノートの日常的活用</li> </ul> </li> <li>○ 清掃時間の充実             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 清掃の仕方の指導の時間の設定</li> <li>・ 教児一体となった清掃への取組</li> </ul> </li> <li>※ 情報モラル教育</li> </ul>
たくましく	<p>【短期経営目標評価】 自分や他の命について考えることができるようにする。</p>	<p>この項目の特記すべきこととして、食育の充実や健康教育の充実により、子どもの健康への意識の高まりが見られた。評価が低い要因は、TTによる性教育授業が十分でなかったことにある。年度末までに実施したい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 睡眠時間の大切さについての学習後の継続指導</li> <li>○ 定期的な就寝時間チェックと家庭における取組の啓発の継続</li> <li>○ 学校保健委員会や児童保健委員会での取組の継続</li> <li>○ 性教育授業の実施</li> </ul>
信頼される学校	<p>【短期経営目標評価】 すべての項目において、4.0（8割以上達成）をクリア。</p> <p>【具体的方策4.0未満】 ・ ホームページ</p>	<p>前回に続き、数値の評価は概ね肯定的である。職員の評価も高く、具体的方策も十分にとられた。ただ、情報発信や職員の対応についての評価がやや下がる傾向にある。発信する情報・連携方法等、保護者のニーズに応えるものであるかの検証も必要と思われる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 定期的なホームページの一斉更新</li> <li>○ PTAとの連携の在り方の見直し</li> <li>○ 保護者や地域の求める情報内容や情報提供時期、方法等の吟味</li> </ul>

